

## 提出書類のチェックリスト (H30 二次募集)

氏名： \_\_\_\_\_

奨学金の申込みに必要な提出書類は、募集案内2頁に記載のとおりです。  
申込書類は3種類(様式第1～3号)で、それぞれ必要な添付書類があります。  
なお、申立書(参考様式1)やその他の書類が必要となる場合があります。

### (1) 奨学金申込書(様式第1号)

#### ア 添付書類の点検

- 住民票(市町村長発行の世帯全員のもので、省略のない、本籍・続柄のわかるもの)がある。  
※他の申請等で学校に提出済みの場合は、そのコピーで差し支えありません。
- 一人親世帯の場合で、住民票の本人の戸籍筆頭者欄が同居の親と異なるときは、親権の確認のため、戸籍個人事項証明(抄本)などを添付してください。
- 外国人の場合、在留資格、通称名が記載されていますか。  
※在留資格の記載がない場合には、在留カード等のコピーを添付してください。  
※通称名の記載がない場合には、当面、学校等での通称で結構です(市町村への届出を検討のこと)。
- 親権者(父母)全員分の所得証明書(次のいずれかの書類)を添付してありますか。  
※所得課税証明書、非課税証明書、住民税の納税通知書、住民税の特別徴収税額通知書  
※二次募集の場合には、いずれも平成30年度のもの(平成29年所得分)です。
- 無収入でも所得課税証明書(市町村によっては非課税証明書になる)が必要です。
- 自宅外月額加算を希望していますか。※希望の場合、学校が自宅外通学証明書を作成します。

#### イ 奨学金申込書の確認

- 申込書(表面)は、親権者等欄(自署)を除き、本人が記入してありますか。  
※記入漏れや判読困難な場合には、選考から除外することがあります。  
※記入に虚偽がある場合には、採用が取り消されることがあります。
- 記入事項に誤りがあった場合には、二重線で訂正し、訂正印が押されていますか。

#### ①日付け欄

- 作成した日または学校に申し込む日付けを記入していますか。

#### ②借用区分欄、自宅外月額加算希望の有無欄

- 希望するものを、○で囲んでありますか。※入学一時金は、1年生のみ希望できます。

#### ③申込者欄

- 学校名、学年、本人氏名、親権者等欄は、全て(ふりがなも)記入してありますか。
- 親権者等の住所は群馬県内ですか。※群馬県外の場合は申込みできません。
- 親権者等欄は、親権者が記入(自署)していますか。
- 印鑑は、個人別の印ですか。※認め印で差し支えありませんが、スタンプ印は不可です。

#### ④同一生計の家族欄

- 住民票と申込者欄や同一生計の家族欄に、相違はありませんか。  
 住民票と異なる場合は、理由を説明(複雑な事情の場合は申立書を作成)してください。
- 給与所得の場合には、収入金額(A)欄に、所得証明書の給与収入金額を記入してください。  
 控除額(B)欄は、別表3によって計算した控除額を記入してください。※万円未満切り捨て  
※非課税証明書(収入金額の記載がない)の場合は、実際の収入額を収入金額欄(A)に記載してください。
- 給与所得以外の場合には、所得金額(A-B)欄が、所得証明書と合っていますか。  
※事業(営業等、農業)所得や不動産所得等の合計所得金額を所得金額(A-B)欄に記入のこと。  
※この場合、収入金額(A)欄と控除額(B)欄は記入は不要です。
- 生活保護受給世帯の場合には、事前に担当ケースワーカーと相談しましたか。

#### ⑤特記事項欄

- 所得控除を希望する場合には、希望するものが○で囲んでありますか。  
 必要な証明書類は添付してありますか。※必要な書類は学校の指示に従ってください。

#### ⑥奨学金の希望理由欄

- 希望理由や家庭の事情、将来の展望が具体的に記入されていますか。

#### ⑦緊急採用の場合欄

- 記入しないでください。※緊急採用の場合にのみ記入してください。

## (2) 誓約書・保証書 (様式第2号)

本人とその親権者等が奨学金の返還を誓約し、連帯保証人2名が保証するものです。  
親権者等連帯保証人は、親権者等のうち、主に家計を支持している方としてください。  
また、もう一人の別生計連帯保証人は、募集案内1頁にある3条件に該当する方に依頼して、署名と実印の押印、印鑑登録証明書の提出をお願いしてください。

### 【親権者等連帯保証人】

親権者等連帯保証人欄に署名した方には、親権がありますか。(特に、離婚世帯の場合)

### 【別生計連帯保証人】

別生計連帯保証人は、独立した生計を営み、返還能力はありますか。

※「独立した生計を営む」とは、被扶養者でなく、自ら収入を得て生計を営むことをいいます。

この場合、有職の同居の兄弟等は可です。また、離婚した親権のない父母も可です。

貸与終了時に65歳未満で、現在20歳以上(成人)ですか。

4親等内の親族か、国内に住所のある人ですか。

外国人の場合には、在留資格が「永住者」ですか。

※在留カード、住民票などのコピーで確認してください。

## ア 添付書類の点検

親権者等連帯保証人と別生計連帯保証人の印鑑登録証明書がありますか。

※印鑑登録証明書は、市町村長発行のもので、発行日から概ね3ヶ月以内のものとしします。

※ただし、他の申請に必要な場合などの理由があれば、コピーでも差し支えありません。

## イ 誓約書・保証書の確認

### ①日付け欄

全員が署名押印を終了した日を記入してください。

### ②借用(予定)総額欄

奨学金の貸与月額×貸与月数に、希望する入学一時金の金額を合計して記入していますか。

※金額を間違えた場合には、書き直しをお願いしていますので、必ず確認してください。

## ウ 連帯保証人欄

連帯保証人は2名(親権者等1名、別生計の方1名)が署名押印(実印)していますか。

印影は鮮明に押印されていますか。

職業欄や勤務先欄が記入されていますか。

職業がない場合には、職業欄に生活の原資(収入源)を記入してください。

## (3) 振込口座届 (様式第3号)

事業団では、奨学金の振込先金融機関を、振込手数料が低廉なゆうちょ銀行としています。  
奨学金は、本人に貸与するものですので、本人名義の口座(総合口座)が必要です。

## ア 添付書類の点検

口座番号と名義人が記載されたページのコピーが添付されていますか。

## イ 振込口座届の確認

口座名義人のフリガナ、通帳記号、通帳番号を、通帳のとおり正しく記入していますか。